

子どもたちの教育を地域みんなで考えましょう！

子どもたちにとってより良い教育環境を整備し、活力あるまちづくりを推進するため、「清見の子どもたちの育成を考える会」では今後の教育施設のあり方について検討しています。これまでに小中一貫教育制度や学校の形態を理解するための学習会、義務教育学校白川郷学園の視察などを行ってきました。こうした課題については、地域の皆さん一人ひとりに関心を持ってもらう事が重要と考え、表－１で示す「清見地区の園児・児童・生徒数の動向」を情報共有させていただきます。

少子化が進み R8年度現在、小・中学校併せて１２３人ですが、R１４年には９６人となります。また R１５年には小２・小３年の２学年をあわせた人数が１３人となり、岐阜県の編成基準である１５人以下となるため複式学級となることが予測されます。清見小学校の校舎も老朽化が進み、近い将来改装しなければならない状況となっています。



こうした状況を踏まえ、「清見の子どもたちがどのように育ってほしいのか」・「どのような特色ある学校にしたいのか」・「どんな地域にしたいのか」などを含め、これからの学校の形態をどうしたら一番良いかをみなさんで考えていきましょう。

(表－１)清見地区の園児・児童・生徒数の動向

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
中学3年生	25	20	21	15	14	18	13	10	12	12	8	11	9
中学2年生	19	21	15	14	18	13	10	12	12	8	11	9	16
中学1年生	22	14	14	18	13	10	12	12	8	11	9	16	15
中学生 計	66	55	50	47	45	41	35	34	32	31	28	36	40
小学6年生	12	15	18	13	10	12	12	8	11	9	16	15	10
小学5年生	15	18	13	10	12	12	8	11	9	16	15	10	3
小学4年生	16	13	10	12	12	8	11	9	16	15	10	3	
小学3年生	13	11	12	12	8	11	9	16	15	10	3		
小学2年生	10	12	12	8	11	9	16	15	10	3			
小学1年生	12	15	8	11	9	16	15	10	3				
小学生 計	78	84	73	66	62	68	71	69	64				
小中学生 計	144	139	123	113	107	109	106	103	96				
5歳	15	11	11	9	16	15	10	3					
4歳	11	11	9	16	15	10	3						
3歳	10	9	16	15	10	3							
2歳	8	16	15	10	3								
1歳	12	15	10	3									
0歳	15	10	3										
未就学児 計	71	72	64										

※未就学児については、高山市年齢別人口調査 (R8.8.31 現在)による

複式学級 (2 つ以上の学年児童を 1 つの学級に編成) の編成基準 (岐阜県)

小学校: 2 学年以上をあわせた児童数が 1 5 人以下の場合に編成
(小 1 児童を含む場合は 8 人以下)

中学校: 編成しない

清見町まち協だより

第140号
令和 8年11月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所: きよみ館
Tel.77-9516 (直通)



Instagram
はじめました！



今すぐチェック！

家庭の日は10月18日（日）です

清見のまつり 2026

清見町では、各地区の神社で秋の例大祭が行われ、地域の皆さんがそれぞれに伝統を守り続けています。今回は、その中から牧ヶ洞神社の例大祭の様子をご紹介します。



牧ヶ洞神社では、毎年9月5日・6日の二日間にわたり祭りが行われます。5日には獅子舞が地区内の公民館や事業所を巡回、地域の安全と繁栄を祈願しました。6日の午後には本殿祭が斎行され、地域の小・中学生の女子が務める、毎年受け継がれてきた巫女の「浦安の舞」が奉納されました。その後、小学生によるこども神輿が境内を一巡し、続いて獅子舞や鬨鶏楽などの郷土芸能が披露され、祭りは大いに賑わいました。



牧ヶ洞神社では、毎年9月5日・6日の二日間にわたり祭りが行われます。

5日には獅子舞が地区内の公民館や事業所を巡回、地域の安全と繁栄を祈願しました。

6日の午後には本殿祭が斎行され、地域の小・中学生の女子が務める、毎年受け継がれてきた巫女の「浦安の舞」が奉納されました。

その後、小学生によるこども神輿が境内を一巡し、続いて獅子舞や鬨鶏楽などの郷土芸能が披露され、祭りは大いに賑わいました。

牧ヶ洞神社には「振獅子（男獅子）」の他に「伊勢神楽（女獅子）」の二つの獅子舞が伝わっており、伊勢神楽は町内で唯一奉納される芸能です。

今年も剣の舞や段獅子が奉納され、しなやかな所作と迫力ある舞が観客を魅了しました。



概要	
名生山	弘誓寺(ぐぜいじ)
所在地	清見町上小鳥299-12
本尊	阿弥陀如来
宗派	真宗大谷派
開基	明応4年(1495年)



立ちまち担う村の中心的存在であった。厳しい自然の中、人々は寺をよりどころに結束し助け合って暮らしてきた。現在の地域に息づく相互扶助の精神も、こうした歴史の積み重ねによって育まれてきたものである。



上小鳥の弘誓寺は、15世紀末に武士・名生七郎左衛門(のちの教誓)によって創始された寺である。明応4年(1495年)に本願寺・実如上人に帰依し、念仏と農耕に励む中で寺の基盤を築いたと伝えられている。かつての弘誓寺は、信仰の場にとどまらず、教育や行政、医療、冠婚葬祭の仲

清見の名所を訪ねて
清見の寺院 ⑧

弘誓寺

★下記の日程で相談会を開催します	
ハローワーク巡回職業相談	
相談日時	10月2日(金) 13:00～15:00
会場	きよみ館1階 1-1会議室
行政・人権相談	
相談日時	10月10日(土) 9:00～12:00
会場	きよみ館2階 2-5会議室
お気軽にご相談ください	

第10回 清見町文化祭





令和8年10月27日(火)
12時30分開演
会場:高山自動車短期大学 文化記念講堂
主催:清見町文化祭実行委員会

※清見支所より送迎バスを運行しますのでご利用ください

第12回 ソフトミニバレー参加者募集

だれでも気軽にできる「ソフトミニバレー」でいい汗流しませんか。

友達やご近所、家族でぜひ参加を！待ってま～す。

日時 令和8年11月8日(日) 午前9時から
場所 清見B&G海洋センター

要項

- 対象 一般の部：男女関係なし
中学生のみの参加も可
ジュニアの部：小学校3年生以上2名
+大人2名含む
※いずれも1チーム4名以上(登録は5名まで)
- 申込期限 10月26日(月)
- 申込方法 チラシに記載されている申込書をまち協事務局(きよみ館2階)若しくは各地区の体育委員まで提出してください
- 問合せ先 まち協事務局 ☎77-9516(FAX兼)

詳しくは新聞折込のチラシをご覧ください。

清見町 令和8年9月1日現在の人口		
世帯数	870世帯	(+6)
男	1,044人	(△28)
女	1,059人	(△22)
総人口	2,103人	(△50)
(外国人含む)・()内は、昨年比		

『親子deふれあいあそび』の開催

お家でもできる身体をつかった楽しいふれあいあそびをします。親子で楽しい時間を過ごしませんか？是非ご参加ください。

日時 10月20日(火) 10:00～11:00
場所 きよみ館2-3、2-4会議室
講師 坂本 亜矢子さん (スポーツインストラクター)
対象 高山市在住の1～3歳の乳幼児親子(歩けるくらい)
参加費 無料
定員 先着10組
持ち物 飲み物、バスタオル、汗拭きタオル
申込み 10月13日(火)までにWEB申込み
申込み 右のQRコードから申込みください

【お問い合わせ】
清見支所地域振興課まで ☎ 68-2211




図書館だより

高山市図書館 清見分館

- 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
- 休館日 5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
- スタッフ 月～金(祝日含む) 午後1時～午後5時
滞在時間 土・日 午前10時～午後5時

出張おはなし会

- 日時 10月3日(土)午前10時30分～11時
- 場所 清見分館3階 わくわくルーム

※おはなし会にはどなたでも参加できます！



分館フェア 展示「昭和100年」10/1～10/30

「高山本線 ～列車の変遷～」

10月14日の「鉄道の日」に合わせ、高山を走った列車を紹介します。
この機会に高山本線のことを知ってみませんか？
パネル写真の展示、ぬりえの配布も行います。
完成したら飾るので持ってきてね♪

ミニイベント 「鉄道模型で『ひだ号』を走らせよう!!」

日時: 10月11日(日)・24日(土)
午前の部 午前10時～12時
午後の部 午後2時～4時
場所: 清見分館前

参加無料・申込不要
大人も大歓迎!



清見診療所からのお知らせ

清見診療所	10月の休診日 23日(金)
大原診療所	10月の休診日 13日(火)・20日(火)
江黒診療所	10月の休診日 7日(水)・21日(水)

☎ 68-2201



百寿の喜び 地域で祝福



今年、新谷里子さん(三日町)と黒田静枝さん(牧ヶ洞)の両方が、めでたく100歳のお誕生日を迎えられました。

9月17日(木)、清見支所の野村支所長をはじめ関係者が新谷さんのご自宅を訪問し、内閣総理大臣からの祝状や記念の銀杯、春慶塗の額が贈呈されました。

ご本人は終始にこやかに応じられ、「こんなに長生きできたのは家族のおかげ。とてもありがたい」と話されました。ご家族の皆さんも「たくさんご飯を食べて元気に過ごしています」とおっしゃっており、温かな支えを感じるひとときでした。

お二人がこれからも穏やかな日々を過ごされますよう、心よりお祈り申し上げます。

地震への備え、できていますか？

令和8年7月28日、熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、宇城市と氷川町で最大震度7を観測しました。マグニチュードは7.1。強い揺れは、私たちに「地震はいつ起こるか分からない」ということを改めて考えさせる出来事となりました。

【自助】まずは自分で始められること
地震が起きたとき、まず大切なのは「自分の命を守ること」です。そのためには、日頃からの備えが欠かせません。

まず、家具の転倒防止を確認しましょう。特に寝室や出入口付近に、倒れてくる家具がないか確認してください。また、非常食や飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ、簡易トイレなども準備しておきましょう。準備されている方は使える状態かチェックしましょう。「買って終わり」ではなく「使えるか確認する」ことが重要です。

【お問合わせ】 高山消防署清見出張所 ☎ (0577) 68-0099

保育園だより

子どもたちの成長が輝いた運動会



9月19日(土)、清見保育園の運動会を開催しました。

オープニングを飾ったのは、年長児によるソーラン節。力強い踊りで運動会の幕を開けました。年少児・年中児は、かわいらしい遊戯を披露し、会場には自然と笑顔が広がりました。

リレーでは、友だちから受け取ったバトンをしっかりとつなぎ、ゴールを目指して全力で走る姿が見られました。玉入れや騎馬戦など、祖父母や保護者が参加する競技も行われ、世代を超えて一緒に楽しむ温かな時間となりました。

最後を飾ったのは、年長児による遊戯です。縄跳び、創作ダンス、組体操、そしてバルーン演技と、これまで練習してきた成果を力いっぱい披露しました。友だちと気持ちを合わせ、一つの演技を作り上げる姿には、年長児らしい成長が感じられました。

練習を始めた頃にはぎこちなかった動きが、少しずつそろい、当日は堂々と演技する子どもたち。その姿から、日々の積み重ねが大きな成長につながっていることを感じる運動会となりました。

子どもたち一人ひとりの頑張り笑顔が輝いた一日。保護者の皆さん、祖父母の皆さん、そして地域の皆さんからの温かい声援が、子どもたちの大きな力となりました。

さらに注意したいのが、地震後の「通電火災」です。停電後、電気が復旧した際に、壊れた電気製品などから火災が発生することがあります。強い揺れを感知すると自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」の設置も、地震火災対策の一つです。高山市では、本年八月十九日から感震ブレーカーの普及に向けた具体的な計画が策定されました。

【共助】助け合いの心
そして、災害時には地域の助け合い、「共助」が大きな力になります。普段から近所で声を掛け合い、避難場所や連絡方法を家族・地域で確認しておきましょう。

「いつか」ではなく「今日」から。一人ひとりの備えが、家族を守り、地域を守ります。

